

支所の位置



(メリット)

- ・土木課所有地(公園)で造成がしやすく施工が容易であり設置も早い
- ・駐車場のスペースが確保できる
- ・市バスの停留所が近い

(デメリット)

- ・生涯学習館、図書館との距離は遠くなる。

(メリット)

- ・生涯学習館との距離が近い
- ・市バスの停留所が近い
- ・バス事務所裏の敷地も併せて活用を検討できる

・生涯学習館、図書館との距離が近く一体的な施設として利用していただける。

・サワラテ緑道公園を駐車場にすることで駐車場の確保がしやすい

(デメリット)

- ・建物面積が385㎡となる。
- ・駐車スペースに設置するため、駐車場の確保が別途必要となる
- ・敷地裏に民家がある

【山田 地域整備協議会の議論の状況報告】

①の位置に設置の方向で概ね決定。(①と②で比較検討を行う。)

- ・隣接する生涯学習館と相互に連携使用し、可能な限りコンパクトに設置することです承。
- ・生涯学習館の利用状況等の資料を参考にしながら支所機能を検討する。
- ・駐車場についての検討を行うこと。

山田地域整備協議会

現庁舎敷地

◇現庁舎

庁舎除却の方向で決定

(決定理由)

山田庁舎は昭和49年建築(43年経過)

耐震補強の必要性がある

除却して山田地域にない広場にできないか

現実的に建物の利活用は難しい

◇庁舎跡地

高齢者用施設(レジャー、定住促進など)

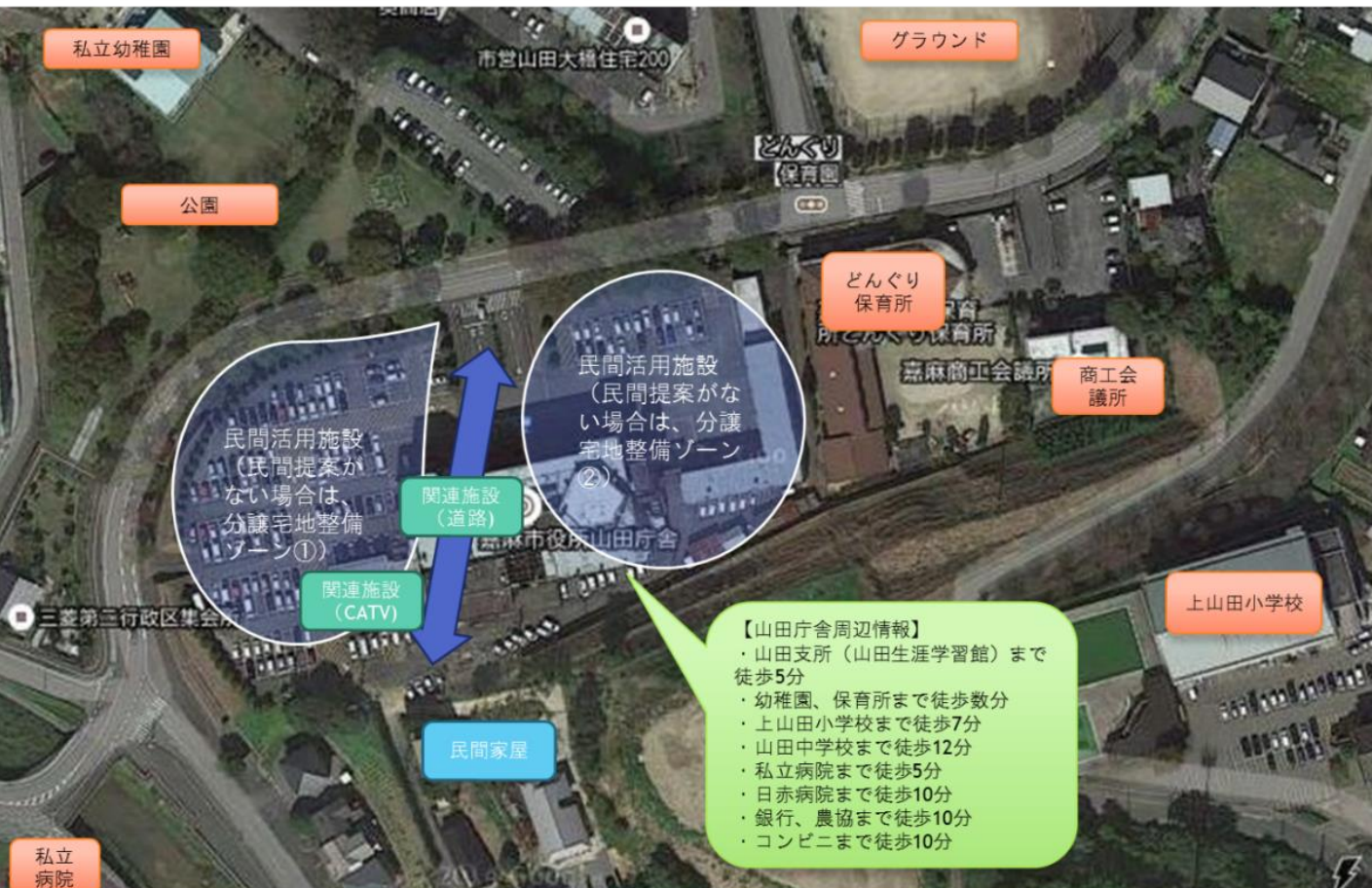
IT産業の誘致

定住促進の分譲地

合宿所などの宿泊施設

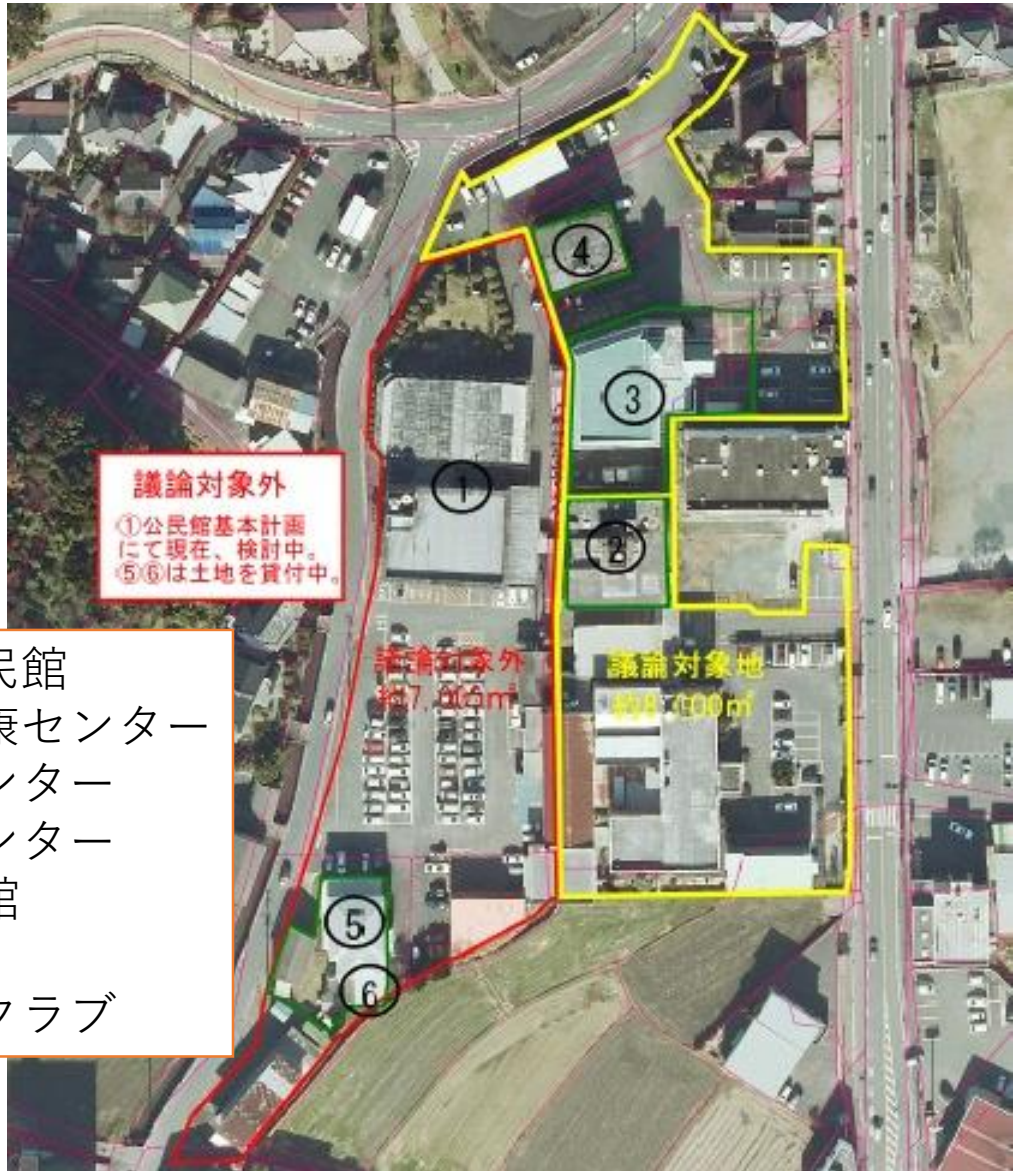
民間への公募も検討

※庁舎資産利活用イメージ(山田庁舎)



稲築地域整備協議会

現庁舎敷地



【稲築 地域整備協議会の議論の状況報告】

◇現庁舎

庁舎除却の方向で決定

(決定理由)

稲築庁舎は昭和26年建築（66年経過）

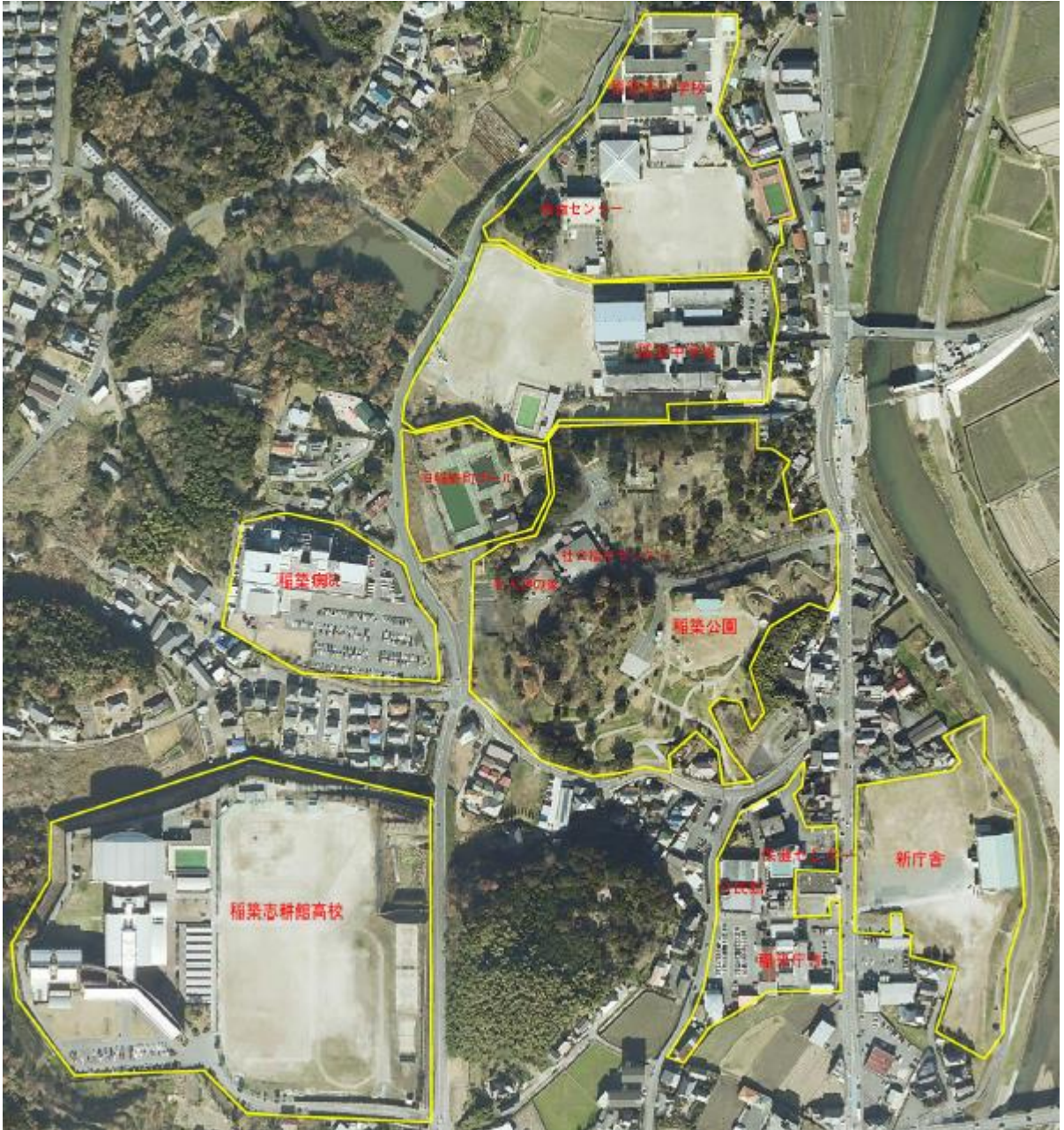
昭和52年建築の②稲築母子健康センター・稲築住民センターと④稲築労働会館も除却の方向で了承

◇地域整備対象区画

黄色枠の部分で検討することを了承

赤枠については公民館基本計画で協議中、⑤⑥に他団体の建物があり、平成46年度までの借地契約のため協議対象外。

地域整備



◇庁舎跡地

民間への公募（一体的な整備ができないか）

◇その他

民間事業者施設（NTT）は中央部にあり、移設等何らかの対応ができないか？

除却施設（貸出等の対象者（特に社会福祉協議会）の行先などを検討し、各活動に支障がないよう取り組んでほしい。

調理場は利用されているので、公民館整備の中で検討すること。

稲築保健センター：そのまま利活用

碓井地域整備協議会

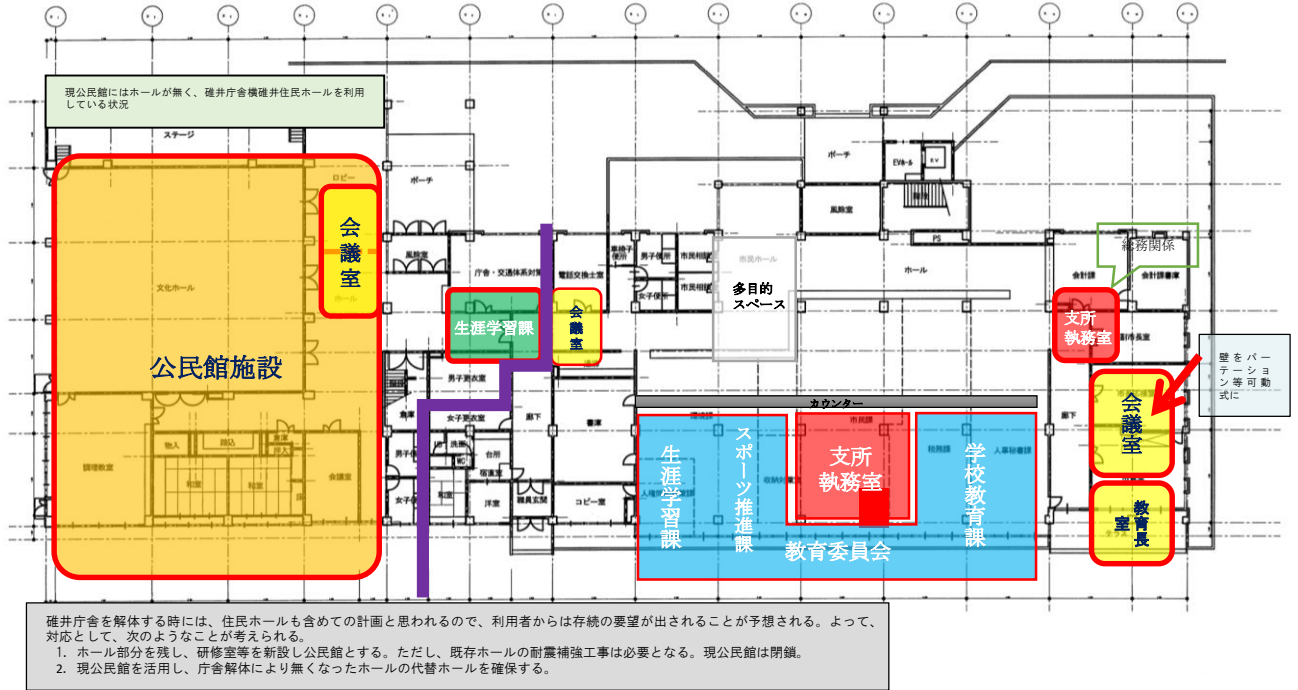
支所について

【碓井 地域整備協議会の議論の状況報告】

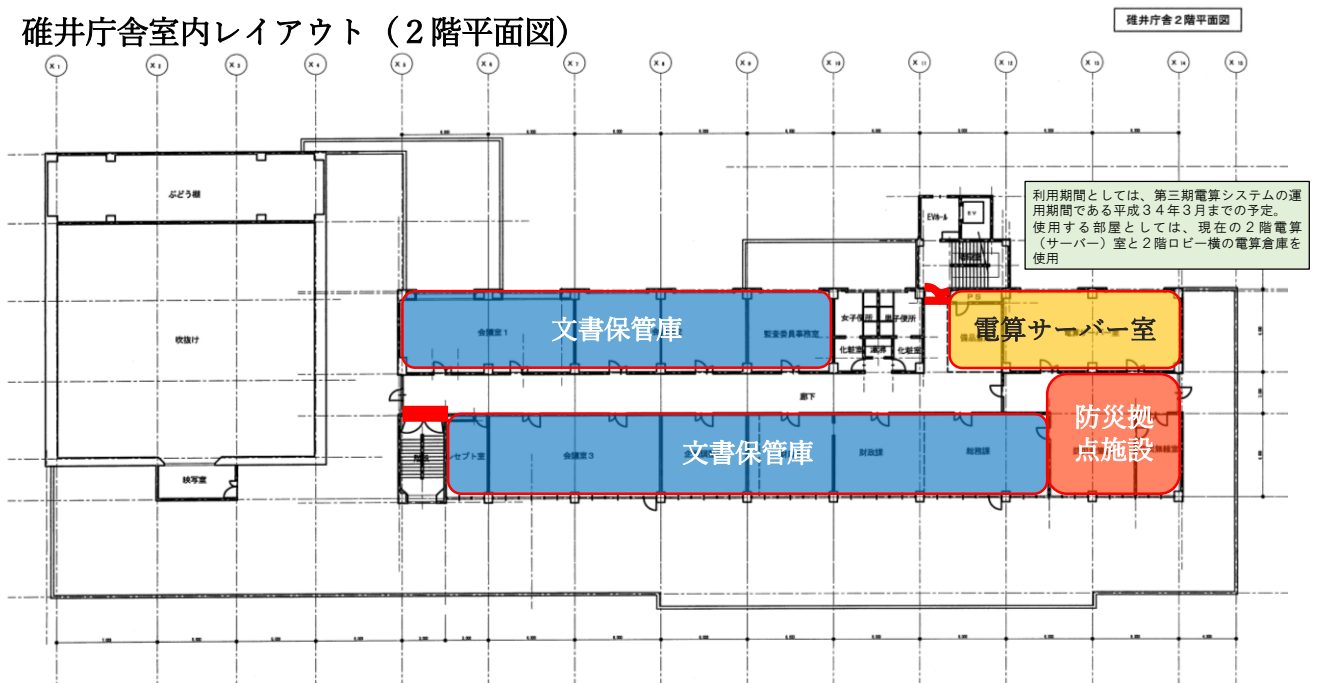
◇現庁舎・・・ 原案とおりで異論なし

・碓井庁舎が老朽化した後も、山田地域、嘉穂地域と同程度の支所設置を要望。

碓井庁舎室内レイアウト（1階）



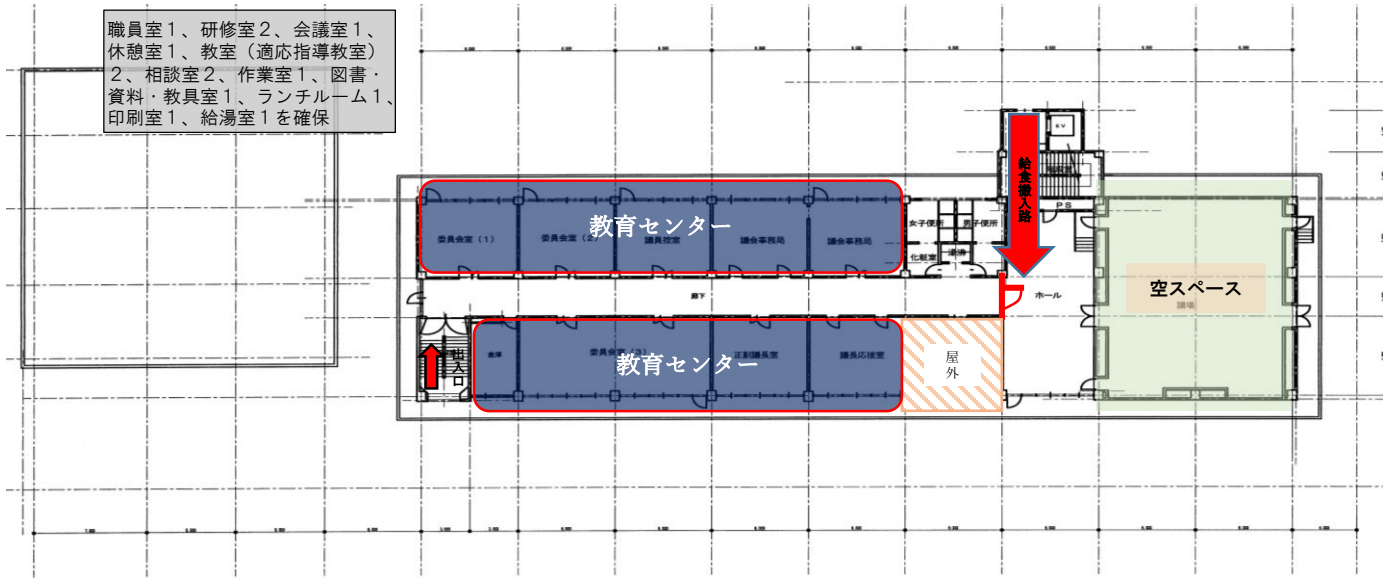
碓井庁舎室内レイアウト（2階平面図）



碓井地域整備協議会

支所について

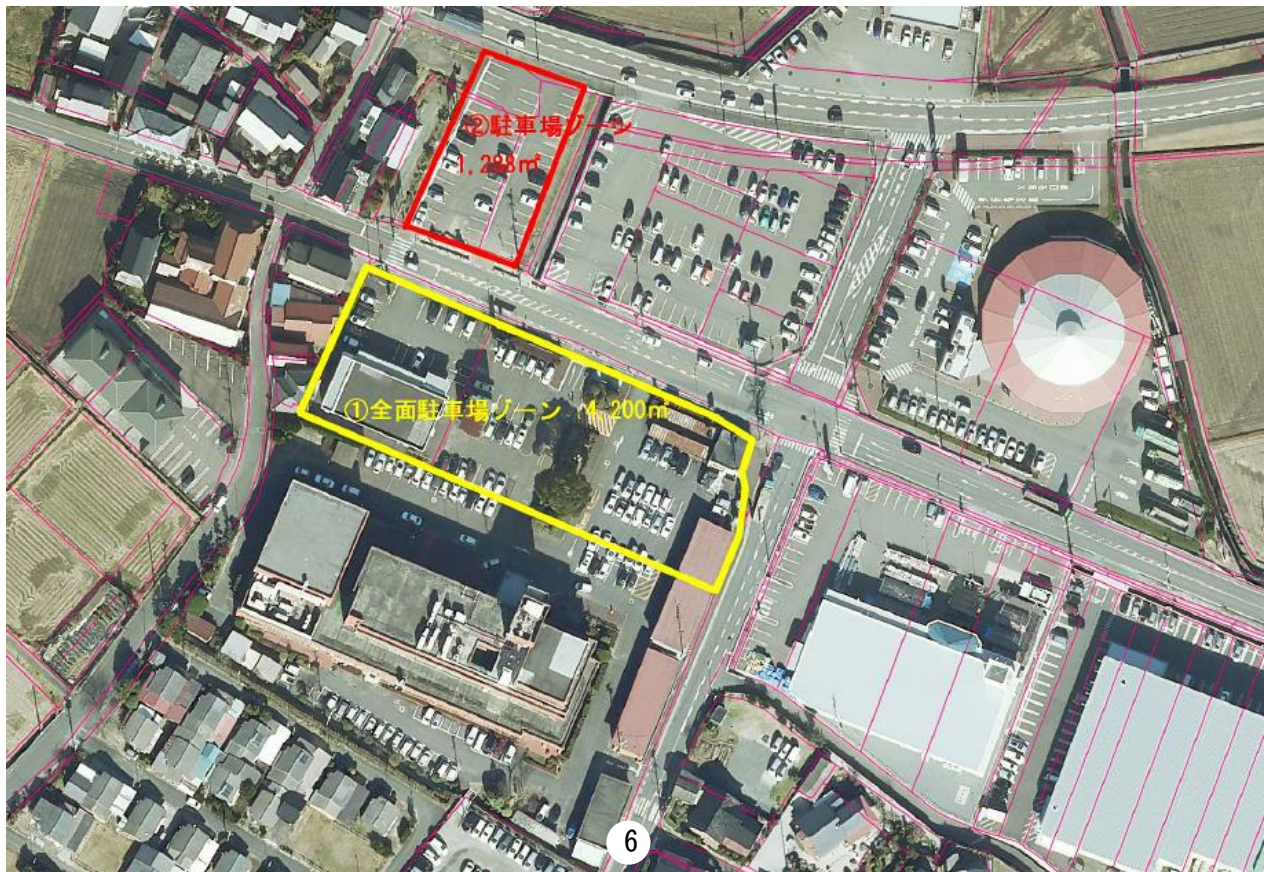
碓井庁舎室内レイアウト（3階平面図）



◇庁舎前面敷地

食事できる場所、遊ぶ場所（遊具付き芝生広場）などの意見がでている状況

- ・ 個人事務所の借地、母子健康センターの取り扱い。
- ・ 道の駅から美術館までに回遊性のある一体的な整備が望まれる。
- ・ 意見がたくさん出ているため、採用、不採用に拘らず大切に扱ってほしい。



現庁舎敷地

【嘉穂 地域整備協議会の議論の状況報告】

◇現庁舎 . . . 庁舎除却の方向で決定
(決定理由)

嘉穂庁舎は昭和46年建築(46年経過)
旧校舎については補強もできない状態である。
一体的に開発するために庁舎も旧校舎も解体が必要。

◇庁舎跡地

- ・定住促進の分譲地
- ・一体開発
- ・観光拠点 など

市には公共施設を整備する財政力はないため、民間提案型で公募することについて、異論はなかった。



支所のあり方

- ◇支所整備・・・①嘉穂庁舎跡に設置、②夢サイトかほの敷地に設置、③夢サイトかほ内に設置 で意見がでている状況。
各メリット・デメリット等の比較資料を要求し、次回協議し、方向性を定める。
(※嘉穂地域においては、1回程度の追加協議を行う可能性あり。)



新庁舎建築概要（現状報告）

(1) 新庁舎事業費（※平成28年3月予算資料より）

- ①構造:RC5階程度、免震構造
- ②延床面積:9,000㎡
- ③予算算定条件:設計費、施工費、施工監理費
- ④施工範囲:本体建築、浄化槽、外構
- ⑤事業年度:平成28～31年度（継続費）※平成28年3月継続費議決

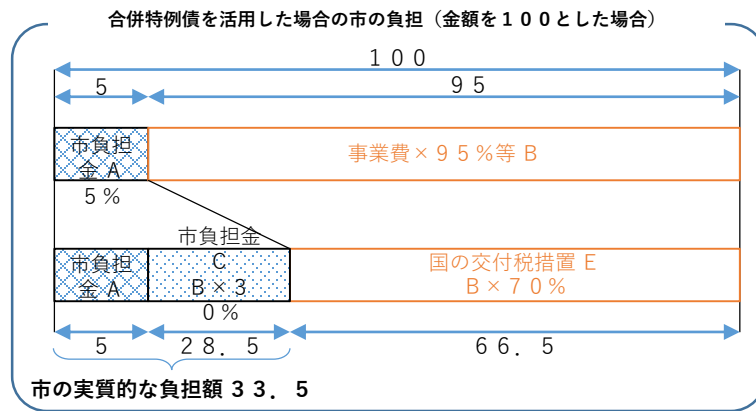
※設計に際し、インフラ途絶時の事業継続日数については、次のとおり設定する。

新庁舎設計に関するBCP（事業継続計画）

- 電力： 3日間
- 上水： 7日間
- 排水： 7日間
- LPガス： 3日間

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	計
測量、調査、設計費	62,096	106,594	0	2,073	0	170,763
施工費	0	0	1,681,350	2,043,416	0	3,724,766
施工監理費	0	0	29,670	29,670	0	59,340
計	62,096	106,594	1,711,020	2,075,159	0	3,954,869



各地域現庁舎に関する予算

(1) 支所整備事業費

- ①碓井地域：現庁舎（3,305㎡）の耐震補強工事
- ②地域整備事業

平成28年度

碓井庁舎耐震補強工事 54,859千円 決算見込み

平成29年度

地域整備に関する予算 19,193千円 当初予算

内訳 地域整備協議会関係 4,526千円
計画作成委託業務 14,667千円

各地域現庁舎に関する見込み額

(1) 支所整備事業費

- ①山田地域：RC（鉄筋コンクリート）平家建 延床面積：500㎡を想定 現庁舎（5,302㎡）は除却
- ②嘉穂地域：RC（鉄筋コンクリート）平家建 延床面積：500㎡を想定 現庁舎（2,690㎡）は除却
- ③碓井地域：現庁舎（3,305㎡）の大規模改修
- ④稲築地域：現庁舎（3,129㎡）除却

平成30年度以降（※合併特例債が使える平成32年度までに以下の項目を終了させないと以下の見込金額が全て市の負担額となる。）

支所設計（2箇所）見込額 10,000千円程度
支所設置（2箇所）見込額 240,000千円程度
庁舎除却（3か所）見込額 334,000千円程度
庁舎改修（碓井）見込額 改修内容により決定

平成33年度以降 未定

支所の規模及び機能について

(1) 支所の配置人員及び規模

山田地区、嘉穂地区、碓井地区に支所を設置し、支所別に1課2係制とし、職員15人程度（嘱託臨時職員を含む）の配置を基本とします。

支所の規模については、職員の執務室、期日前投票や各公共的団体が使用できる会議室、防災資機材を置くことのできるスペースを持つ施設をイメージし、500㎡程度の建物を整備することで検討します。

(2) 支所業務の基本的な考え方

諸証明の発行や簡易な申請及び相談に関する事務にとどまらず、期日前投票の実施や地域振興・コミュニティ拠点としての機能を有するものとします。

(3) 防災拠点施設としての位置づけ

災害の発生に伴い、本庁に災害対策本部が設置された場合、各支所においては所管区域内の防災拠点の役割を担う地域対策支部として地域防災計画に位置づけられます。

地域対策支部は、被害状況の把握や避難状況等の災害情報を災害対策本部に連絡し、連携を取りながら補完的な活動を行うものとし、その機能を発揮できるよう、物資備蓄機能と情報収集伝達機能を確保することができる構造とします。

地域整備の方向性（拠点整備）

9. 地域整備の基本計画（骨子案）の概要及び協議スケジュール

※ 第2次嘉麻市総合計画基本構想より

【稲築地域】

●行政機能拠点（新庁舎周辺、稲築地区）
嘉麻市役所稲築庁舎をはじめ、公民館や保健センター等の行政機能が立地しています。今後は嘉麻市役所本庁舎の建設が予定されており、新たな拠点として整備していく必要があります。
このため、本拠点は管轄官公署との連携による行政機能の拠点として地区の振興を図ります。



【碓井地域】

●教育文化・商業振興拠点（碓井庁舎周辺、碓井地区）
織田真喜美術館、碓井平和祈念館、碓井郷土館、碓井図書館からなる碓井琴平文化館をはじめ、血屋敷跡等の教育文化施設が立地するとともに、道の駅うすいといった商業振興施設が立地しています。
このため、本拠点は教育文化と商業の先導的な振興を図ります。



【嘉穂地域】

●観光・定住促進拠点（嘉穂庁舎周辺、嘉穂地区）
益富城址、註神社、麟翁寺といった歴史文化を伝える史跡や社寺をはじめ、酒蔵等の観光施設が国道211号沿道に多く立地しています。
このため、本拠点は歴史文化や緑豊かな大自然を活かした観光を振興していくとともに、住みよい環境を活かして定住化の促進を図ります。



【山田地域】

●子育て・定住促進拠点（山田庁舎周辺、山田地区）
市民の交流・レクリエーション、福祉施設としての役割を担う山田ふれあいハウスをはじめ、山田生涯学習館、サルビアパーク等の施設が多く立地しています。また、幼稚園や保育所、小中学校、病院等の施設も多く集積していることから、子育てや居住面において優れた環境を有しています。
このため、本拠点は子育てしやすい環境を活かした子育て環境の整備や定住化の促進を図ります。



【地域整備の協議スケジュール】

	平成29年度	4月-6月	7月-9月	10月-12月	1月-3月	備考
各地域整備協議会	協議（協議会ごとに7回程度を予定）					協議が終わり次第協議会の任期が終了するため、早い時期に終わる協議会もある。
連絡調整会議	連絡調整会議（4回を予定）					各協議会から選出された委員は、全ての協議会が終了するまで事務を継続する。
嘉麻市	市民説明会	諮問	調査検討（随時）		地域整備策定	